

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	厚生会館文化芸術振興自主事業						事業コード	650202			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち				政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり				
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興				施策コード	512				
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課				所属長	西村 正芳				
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	74	頁
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市文化公演自主事業補助金交付要綱										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	厚生会館管理運営事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	市民が身近に音楽を鑑賞・体験する機会の充実を図るため、市内最大規模の舞台・客席を持つホールを活用して、舞台芸術を中心とした文化芸術の振興事業を行う。										
対象者	市民、施設利用者(市内外を対象。営利・非営利)出演者(市内外を対象)入場者(市内外を対象)				対象者数	77,500	単位あたりコスト	0.0			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	文化公演自主事業実行委員会、ガラコンサート実行委員会										
事業概要 (箇条書き)	■クラシックコンサートの開催 ■ガラコンサート(福知山近郊演奏家出演) ■スタインウェイ(厚生会館備品ピアノ)を弾いてみよう										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容							
	需用費	53		チラシ印刷、消耗品費							
	負担金補助及び交付金	500		福知山市文化公演自主事業補助金							

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	603	603	603	954					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①～③)	603	603	603	954						
予算財源内訳	① 一般財源	14	36	98	507					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	589	567	505	447					
決算情報	① 流充用額	0	0							
	② 配当予算	603	603							
	③ 執行額	386	553							
	④ 執行率	64.0%	91.7%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.12 / 0.12	0.17 / 0.12	0.17 / 0.12	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	1,260	1,660	1,660	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,646	2,213	1,660	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	厚生会館文化芸術振興自主事業参加料	種類	雑入	21	実績金額	48	決算付属資料	48	頁
		市町村交付金		雑入	447		48			

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	コンサート等来場者数	人	548 / 1000	中止 / 1000	中止 / 1000	中止 / 1000	/ 1000
スタインウェイを弾いてみよう参加者数	人	49 / 10	中止 / 35	68 / 35	/ 35	/ 35	35
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	文化振興事業実施件数	回	3 / 4	0 / 3	1 / 3	/ 4	4
	単位あたりコスト		166.7		553.0		
			/	1 /	/		厚生会館文化芸術振興自主事業
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>京阪神の都市圏に行かなくとも、“地元で優れた音楽を聞く”とのコンセプトにより、本市における音楽芸術の振興と質の高い演奏に触れる機会を創出する事業として、必要性は高い。</p>	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>市民ボランティアによる実行委員会を組織し、企画から演奏会の運営など市民協働により事業を推進している。コンサート等の入場料により効率的な事業推進を図っている。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>「スタインウェイを弾いてみよう」事業は、ピアノの名器スタインウェイに触れていただく機会を創出するとともに、利用が少ない夏季期間の空き室の有効活用を目的に実施している。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 文化公演自主事業は、市民に良質な音楽に触れる機会を提供するという趣旨で始まった事業であり、毎年の恒例事業として定着している。 次回の開催が20回目の節目となるが、令和2年度、3年度と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しており、次回の実施について実行委員会と調整が必要。また、今後の事業の継続について検討している。 クラシックガラ・コンサートについては、コロナ禍により中止とした。(令和元年度、2年度、3年度と実施なし) 令和3年度事業については、コロナ禍により延期または中止とした。 ①スタインウェイを弾いてみよう:実施 第14回を迎え、市民の間で定着している ②クラシックガラ・コンサート :中止 令和元年度、2年度と実施なし ③文化公演自主事業 :中止 「京都市交響楽団による演奏会」を計画したが、まん延防止重点措置が発令中であつたため中止した。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 文化公演自主事業は、市民に良質な音楽に触れる機会を提供するという趣旨で始まった事業であり、毎年の恒例事業として定着している。 コロナ禍において市民の舞台発表を行う機会が減少する中で、市民の自主的な文化活動の支援のための取り組みを行う。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>コロナも収束してきており、文化事業自主公演がここ数年開催出来ていなかった。次年度は文化自主事業団体から要望もあり、市民の文化事業自主公演の支援を増やし、多くの市民に一流のアーティストの演奏を聴いていただき、文化振興をすすめていきたい。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	市展事業				事業コード	650203						
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち			政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり						
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興			施策コード	512						
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課			所属長	西村 正芳						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費		会計	01 一般会計	決算付属資料	74	頁
計画期間	開始年度	昭和38年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	芸術・創作活動の発表の場と鑑賞の機会を市民に提供し、多くの市民による自主的な文化・芸術活動が広範かつ積極的に行われる、豊かな感性を持った地域社会を構築する。											
対象者	市民、出品者(三たん地域のアマチュア芸術愛好者)入場者(市内・市外を対象)			対象者数	77,500		単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (負担金交付)											
委託先・実施主体等	日本通運株式会社関西西美術品支店、(財)福知山市シルバー人材センター、日本海警備保障株式会社											
事業概要 (箇条書き)	三たん地域を対象とした公募美術展の実施 ■三たん地域で文化芸術活動をされている方を対象に作品を一般公募し、審査のうえ、入選以上の作品を厚生会館で展示する。 ■絵画、彫刻、工芸、写真、書の5部門。11月の文化の日を中心に展示開催。 ■市展運営委員会(学識経験者)と事務局による運営											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報酬	140		運営委員報酬								
	報償費	1,110		審査委員謝礼、賞金、表彰盾								
	需用費	328		消耗品、印刷製本								
	役務費	251		郵送料、看板書き換え、賞状筆耕								
	委託料ほか	1,816		審査補助・会場設営・撤収業務、会場使用料								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	3,502		3,857		3,952		4,330		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)	3,502		3,857		3,952		4,330			
予算財源内訳	① 一般財源	0		427		450		900		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	3,502		3,430		3,502		3,430		
決算情報	① 流充用額	216		△ 192						
	② 配当予算	3,718		3,665						
	③ 執行額	3,674		3,645						
	④ 執行率	98.8%		99.5%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.45	/	0.04	0.52	/	0.04	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	3,700		4,260		4,260		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	7,374		7,905		4,260		0			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市展振興基金繰入金		種類	基金繰入金		250		38	
		市展作品出品料			雑入		656		48	
		市町村交付金			雑入		2,345		48	
実績金額								決算付属資料		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	新規出品者数	人	44 / 50	39 / 50	31 / 50	/ 50	50
高校生出品者数	人	10 / 20	7 / 20	1 / 20	/ 20	20	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	出品者数	人	352 / 400	370 / 400	363 / 400	/ 400	400
	単位あたりコスト		4014.4	3674.0	10.0		
	入場者数	人	2648 / 3000	2372 / 3000	2101 / 3000	/ 3000	3000
単位あたりコスト				1.7			

市展事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> 北近畿最大規模の公募美術展として、三たん地域(丹後・丹波・但馬)を中心に広く作品を募集している。 彫刻・工芸・書・写真・絵画の5部門において、専門的な知識を持つ審査員を招いて出品作品を審査し、表彰を行うことで、出品者の参加意欲の向上を図っている。 	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 会場の設営・展示・撤収作業は美術品の扱いについて専門的な技術を持つ業者に委託し、安全確保と効率化を図っている。 会場の運営を共催団体と協働で行い、効率化を行っている。 	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の芸術活動の場となっており、例年約500点の出品を受けている。 市民の芸術鑑賞の場となっており、展示会には例年2000人以上が来場する。 高校生の出品者数増加を目指して、市内高校に募集要項を持参し、生徒への周知を依頼している。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に第57回を開催し、三たん地方を中心とする公募美術展として定着している。 60歳以上の出品者により、一定の出品者数を維持できている。一方で、高校生をはじめとする若年層の出品者数が減少しているため、出品者数増加に向けて新たな取組を検討する。 展示会の来場者数が減少傾向にあるため、来場者を増加させる新たな取組を検討する。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 新規出品者の増加を目指し、募集作品の規格の見直し等を検討する。 共催団体と連携して、市内の文化教室に作品募集の周知を行うとともに、展示会場に文化教室の案内等を配架する。 入場者数の増加を目指しSNS等を利用した広報を行う。 新型コロナウイルスの影響により実施できていない審査員による会期中の講評会の実施を検討する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>今年度、来場者にアンケートをとり、多くの要望をいただいた。内容としては、若い人の作品が少ないという感想が多かったため、新しい分野の検討や出展年齢について、実行委員会で検討をおこないたいと考えている。また、駐車場についても多くの意見をいただいております、文化に触れ合う機会を増やす意味でも、福知山パーキングの無料チケットの配布をおこないたい。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	佐藤太清賞公募美術展事業					事業コード	650205					
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち				政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり					
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興				施策コード	512					
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課				所属長	西村正芳					
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費		会計	01 一般会計	決算付属資料	74	頁
計画期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	佐藤太清記念美術館管理運営事業、佐藤太清記念美術館企画展示品等充実事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	福知山市出身の日本画家であり、名誉市民である佐藤太清画伯の顕彰と文化芸術に携わる人材を育成する。北近畿の中核都市に相応しい文化的イメージの向上を図るとともに、全国に情報を発信することで、福知山市の認知度向上につなげる。											
対象者	市民、出品者(芸術を志す全国の高校生・大学生など15歳から27歳までの方)、入場者(市内外を対象)			対象者数	77,500		単位あたりコスト	0.2				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	ファイル21、日本通運株式会社関西美術品支店											
事業概要 (簡潔書き)	■全国規模の絵画・日本画の公募美術展の開催 対象は高校生・大学生等の若手芸術家や将来芸術家を目指す若年層。 ■入選以上の作品の巡回展の実施 (巡回展会場：福知山・横浜・東京・名古屋・京都の5会場)											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報償費	3,069		審査謝礼、奨学金								
	旅費、需用費	583		審査員旅費、消耗品費、会食費								
	役務費	255		郵送料、手数料								
	委託料	7,518		運搬費、運営費								
使用料及び賃借料	1,669		会場使用料									

III 予算執行状況

区分		R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	12,140		12,080		12,441		12,519					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		12,140		12,080		12,441		12,519					
予算財源内訳	① 一般財源	156		1,646		2,921		561					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	11,984		10,434		9,520		11,958					
決算情報	① 流充用額	1,115		1,014									
	② 配当予算	13,255		13,094									
	③ 執行額	12,928		13,094									
	④ 執行率	97.5%		100.0%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.29	/	0.08	0.38	/	0.10	0.38	/	0.10	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	2,520		3,290		3,290		0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		15,448		16,384		3,290		0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	佐藤太清賞基金繰入金		種類	基金繰入金		2,200		実績金額	38			
		佐藤太清賞公募美術展出品料			雑入		366			48			
		市町村交付金			雑入		9,158			48			
										決算付属資料		頁	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	市内高校生の出品者数	人	9 / 12	17 / 12	7 / 12	/ 12	12
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	出品者数	人	132 / 250	148 / 250	123 / 250	/ 250	250
	単位あたりコスト		85.9	87.4	106.5		
入場者数	人	1519 / 2000	1815 / 2000	1096 / 2000	/ 2000	佐藤太清賞公募美術展事業	

	単位あたりコスト	7.5	7.1	11.9		
--	----------	-----	-----	------	--	--

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>全国規模の公募美術展を開催することで、日本各地から応募があり、若手の登竜門として定着、福知山の認知度向上にもつながっている。</p> <p>過去の受賞者の中から、日展作家や個展を開催される方も輩出している。</p>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>募集から展覧会の開催まで、事務局業務を一元的に委託することで、市との連携もでき、一本化によるコストの削減効果も高い。また美術品運送・会場設営などを専門的知識や経験の必要な業務を委託しており、効率的な運営ができています。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>本市における文化的資産である「佐藤太清」を活用して、全国的に発信ができる重要な事業である。地元高校生の出品・入賞等もあり、次世代の育成の場ともなっている。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度はコロナ禍ではあったが、感染対策を行いつつ全国5会場の巡回展を実施した。入場者数については新型コロナウイルスまん延防止措置の影響等もあり、伸び悩んだ。 「佐藤太清の福知山」、「若い世代の育成」という福知山からのメッセージを全国に発信することができた。 市内の高校から毎年出品いただくなど、市内においても一定定着している。 コロナ禍においても多くの市民が作品を鑑賞できる場を創出する。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 出品者の増加を図るため、大学・専門学校等への案内の徹底を図るとともに、市内出品者が増えるよう各高校への周知を図っていく。 入場者数の増加に向けて、各会場でのPR方法の検討を行い、専門誌等への有効な広報活動等を行う必要がある。 自宅で入賞作品を見れる「おうちで太清賞」を実施し、コロナ禍の状況下で会場に足を運ばなくても作品を鑑賞できる機会をつくる。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>今後も、おうちで太清賞を実施していき、多くの人に鑑賞してもらい機会を提供する。また、小さな絵画展の受賞作品を本事業に展示するなど、連携を深めて幅広い年齢層の文化振興を図りたい。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	中丹文化芸術祭事業					事業コード	650208					
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち				政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり					
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興				施策コード	512					
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課				所属長	西村 正芳					
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費		会計	01 一般会計	決算付属資料	74	頁
計画期間	開始年度	昭和61年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針				R4現在の状況	継続中	
根拠法令等												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	市民が取り組む芸術・創作活動の成果を発表する場を支援することで、より多くの市民に芸術に触れる機会を提供し、心豊かな地域社会の構築を目指す。											
対象者	市民、文化活動団体、事業参加者(市内、市外を対象)				対象者数	186,600		単位あたりコスト	0.0			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (負担金交付)											
委託先・実施主体等	中丹文化芸術祭実行委員会											
事業概要 (簡潔書き)	■中丹3市と中丹文化事業団の共催で、市民及び文化団体の舞台芸術や創作活動等の発表の場を提供する。 運営については、各市文化団体を含めた実行委員会を組織して実施している。 開催場所は、3市で分担し、3市が持ち回りで事務局を担当し、令和4年度は福知山市が事務局を担当する。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	負担金補助及び交付金	400		第35回中丹文化芸術祭分担金								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	620	620	868	637	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	620	620	868	637		
予算財源内訳	① 一般財源	620	620	868	637	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 105	△ 220			
	② 配当予算	515	400			
	③ 執行額	400	400			
	④ 執行率	77.7%	100.0%			
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.13 / 0.04	0.13 / 0.04	0.13 / 0.04	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,140	1,140	1,140	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,540	1,540	1,140	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	出演者数	人	1321 / 2300	832 / 2300	816 / 2300	/ 2300	2300
来場者数	人	2382 / 3000	897 / 3000	1047 / 3000	/ 3000	3000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	開催種目数	事業	6 / 9	6 / 9	5 / 9	/ 9	9
	単位あたりコスト		111.4	66.7	80.0		
	単位あたりコスト		/	8 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	中丹3市の文化団体が一堂に会し、発表する場である。他市の文化活動に触れ、文化交流を図る場となっている。また、来場者にとっても、本市以外の文化団体の活動に触れる機会となり、本市の文化振興につながる。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	中丹文化事業団、中丹3市文化協会及び担当職員によって組織された実行委員会によって、会場使用料及び負担金を効率的に使用して運営している。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	他団体と共催することによって相互に高めあうきっかけとなるような機会となった。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 中丹3市の文化団体の合同の発表の場となっており、文化団体の相互交流、市民の文化活動の周知や新規会員獲得のPRの場としての役割を果たしている。催しの参加団体が高齢化や新型コロナウイルスの感染拡大により減少しているのが課題である。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 新規の参加団体を獲得するため、中丹文化事業団、文化協会と連携して新規団体の発掘や広報活動に取り組んでいく。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	中丹文化会館と中丹2市と連携を図り、今後も継続して文化をおこなっている方の発表の場を提供していきたい。また、文化協会と協力して新規文化団体の増加を図っていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	市民文化活動推進事業他文化振興関連事業					事業コード	650209					
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち			政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり						
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興			施策コード	512						
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課			所属長	西村 正芳						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費		会計	01 一般会計	決算付属資料	74・76	頁
計画期間	開始年度	平成20年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市文化協会運営補助金交付要綱、ジュニア文化活動全国大会等出場事業補助金交付要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	多くの市民が文化芸術活動・創作活動に自主的・主体的に参画でき、また発表・鑑賞できる豊かな感性を持った地域社会を構築することを目的とするために、文化協会に事業支援補助を実施し、市民の多様なニーズに対応した文化事業に取組み、文化・芸術活動の発表する機会を提供する。											
対象者	市民、文化活動(文化協会)事業参加者			対象者数	77,500		単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	株式会社丹新ビルサービス											
事業概要 (箇条書き)	■公益社団法人福知山市文化協会への事業支援補助 ■公益社団法人福知山市文化協会との共催事業 ■ジュニア世代の全国大会等への派遣費補助 ■文化団体への後援等(賞状筆耕、副賞の購入) ■文化・スポーツ振興課における事務処理全般											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容									
	報償費	300	文化ホール施設プラン検討謝礼									
	需用費	912	水道代、ガス代、電気代等									
	使用料及び賃借料	509	デジタル複合機の賃借料等									
	負担金補助及び交付金	2,718	文化協会事業支援補助金、ジュニア文化活動全国大会等出場補助									
	役員費ほか	322	電話代、旅費、空調設備点検整備業務									

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	5,293	5,447	5,247	6,359					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①～③)	5,293	5,447	5,247	6,359						
予算財源内訳	① 一般財源	4,909	1,702	939	1,517					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	0	1,711	2,623	3,157					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	384	2,034	1,685	1,685					
決算情報	① 流充用額	1,372	107							
	② 配当予算	6,665	5,554							
	③ 執行額	5,058	4,761							
	④ 執行率	75.9%	85.7%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.47 / 0.00	0.67 / 0.00	0.67 / 0.00	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	3,760	5,360	5,360	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,818	10,121	5,360	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市民文化活動推進事業他文化振興関連事業(きょうと地域連携交付金)	種類	民生費府補助金	実績金額	1,716	24	決算付属資料	44	頁
		厚生棟光熱水費		雑入		120	44			

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標	
		全国大会出場補助金利用数	件	0 / 12000	0 / 5	2 / 5	/ 5	5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標	
		文化協会との共催事業数	件	6 / 10	3 / 10	3 / 10	/ 10	10
		単位あたりコスト		1077.0	1686.0	1587.0		
		単位あたりコスト		/	10 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	市民が文化に触れる機会を創出するために、市民による文化推進団体である文化協会の活動を支援。また、ジュニア世代の文化活動を盛り上げ、育成していくためにジュニア世代の全国大会等への派遣費補助をおこなっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	福知山市との共済事業として、福知山市文化祭事業や各種公演、発表会を文化協会が中心的な役割を担い、実施することでその効率性は高い。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	文化協会から、事業報告・収支報告を年度終了後受け、内容を精査している。また、全国大会出場補助金については、制度の要綱に照らし合わせ、申請を受理している。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 福知山市文化協会の事業支援を行うことにより、市民の多様なニーズに対応した文化事業を、文化協会加盟団体をはじめ市民の自主的・主体的な参画により実施できている。 コロナ禍により、多くの自主事業、共催事業を中止するなど集客に大きな影響があった。 高校生等の全国大会への出場に際し、市長の激励の場を設けるとともに、ジュニア全国大会出場派遣費補助の制度を活用していただいた。これらの取組により、モチベーションアップや大会参加への負担軽減につながった。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ジュニア世代の全国大会等への派遣費補助について、幅広く周知が行き届いていないところがあるため、市内高等学校に出向き、制度の説明をおこなう。また、文化協会と連携をとり、時代や市民ニーズに的確にとらえた文化事業の実施をおこなっていく。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、文化協会と連携し、文化振興をおこなっていく。また、市内学校の全国文化大会補助の周知を継続しておこなっていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	福知山市ジュニア文化賞表彰事業						事業コード	650216			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち				政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり				
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興				施策コード	512				
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課				所属長	西村 正芳				
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	76	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中	
根拠法令等	ジュニア文化賞に関する規則、ジュニア文化賞表彰要綱										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	市民文化活動推進事業他文化振興関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	高校生以下のジュニアで全国大会において優秀な成績を取ったものを表彰し、文化賞が若者の文化活動の発展・継承、参加への機運醸成につながる事業とする。										
対象者	市内に在住・在学する小学生・中学生及び高校生				対象者数	1,000		単位あたりコスト	1.4		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等											
事業概要 (箇条書き)	■ジュニア文化賞は若者の文化活動の発展・継承または動機づけとなるような存在にするため成績優秀者を表彰する。 【表彰基準】(1)文部科学省及び文化庁等、国の省庁が主催又は共催する全国大会 (2)国が管轄する公益法人が主催する全国大会 (3)その他市長が全国的な水準として適当と認めたもの ※上記大会において、入賞(8位相当)以上の成績を取ったもの 【表彰内容】表彰状及び記念品										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容								
	報酬	5	福知山市ジュニア文化賞選考委員報酬								
	報償費	35	ジュニア文化賞 クリスタル楯								
	需用費	11	和紙賞状、賞状筒								
	役務費	16	毛筆賞状書き表彰状								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	54	51	51	60			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①~③)	54	51	51	60				
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	54	51	51	60			
決算情報	① 流充用額	△ 5	21					
	② 配当予算	49	72					
	③ 執行額	23	67					
	④ 執行率	46.9%	93.1%					
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.17 / 0.00	0.17 / 0.00	0.17 / 0.00	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	1,360	1,360	1,360	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,383	1,427	1,360	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	文化賞基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	50	38	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	文化賞表彰件数	件	4 / 5	2 / 5	4 / 5	/ 5	5
	文化賞推薦件数	件	5 / 5	2 / 5	4 / 5	/ 5	5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	候補者照会先	件	42 / 1	37 / 37	34 / 34	/ 34	34
	単位あたりコスト		69.3	23.0	2.0		
	単位あたりコスト		/	12 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	若年層の活動を激励し、文化活動で成果を上げた者を表彰することで文化活動を振興し、次世代育成に繋げている。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	候補者について各学校・団体からの推薦を受け、選考委員会により効率的に選考を行う。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	本市からの表彰が意識の向上、郷土愛の醸成と若年層の文化の底上げに繋がっている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>・表彰をすることによってジュニアの文化活動に対する動機づけになり、文化活動の振興につなげることができた。しかし本表彰制度について、より深く理解してもらうことが必要である。</p>		
改善策	<p>・市内の各学校に本事業について個別に説明を行い、より正しく理解してもらうことで、賞に関して周知を広め賞の価値を高めていく。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	文化表彰を継続しておこない、賞の価値を高めていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	佐藤太清賞20周年記念展事業					事業コード	650227					
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち			政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり						
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興			施策コード	512						
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課			所属長	西村 正芳						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費		会計	01 一般会計	決算付属資料	76	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	廃止/休止		
根拠法令等	佐藤太清記念美術館条例											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	福知山市佐藤太清記念美術館管理運営事業、佐藤太清賞公募美術展事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	全国規模で開催している佐藤太清賞公募美術展が令和2年度で開催20回を迎えたことを記念し、過去に日本画の部において佐藤太清賞に輝いた作品を佐藤太清記念美術館で展示し、市民に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供する。											
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)施設利用者(市内外を対象)			対象者数	77,500		単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	株式会社ファイル21、東武トップアーツ株式会社福知山支店											
事業概要 (箇条書き)	(1) 過去20回の佐藤太清賞公募美術展の日本画部門で佐藤太清賞を受賞した作品を佐藤太清記念美術館において展示する。 (2) 過去の佐藤太清賞の受賞者を講師に招き、小・中学生向けの日本画ワークショップを開催、日本画に親しむ機会をつくる。 (3) 佐藤太清賞公募美術展の審査員を招き、高校生以上を対象としてギャラリートークとワークショップを開催し、スキル向上の機会を提供する。											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	報償費	50		ギャラリートーク講師謝礼								
	需用費	202		印刷物作成、作品画像カラー印刷								
	役務費	187		作品借用賠償責任保険等								
	委託料	169		展示資材作成業務、看板データ作成業務								
	使用料及び賃借料ほか	28		会場使用料、高速道路通行料、旅費								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	0		1,061		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①~③)	0		1,061		0		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	0		1,061		0		0					
決算情報	① 流充用額	0		△ 425									
	② 配当予算	0		636									
	③ 執行額	0		636									
	④ 執行率	0.0%		100.0%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.00	/	0.00	0.08	/	0.40	0.00	/	0.00			
	② 概算人件費	0		1,640		0		0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0		2,276		0		0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市町村交付金		種類	雑入		実績金額		636		48		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	来場者	人	/	/	/	326 / 2000	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	ワークショップ回数	回	/	/	1 / 2	/	2
	単位あたりコスト				636.0		
	単位あたりコスト		/	14 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	過去20回の佐藤太清賞公募美術展の日本画部門で佐藤太清賞を受賞した作品を佐藤太清記念美術館において展示し、公募美術展のPRもおこなった。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	佐藤太清美術館に所蔵する作品を、館職員により展示作業を行うことで、最小限の経費で開催した。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	佐藤太清賞を受賞した作品の展示及びワークショップの開催により、市民の方に日本画に親しんでもらう機会とした。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 過去の佐藤太清賞公募美術展で、佐藤太清賞に輝いた作家たちの作品を見る機会を、市民の皆さんに提供し、太清賞後の活動についても確認できた。 ギャラリートークやワークショップを開催し、市民の関心を高めることができた。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 市民の方に佐藤太清賞を受賞した作品を見てもらえるよう、広報のPRに努める。また、ミニ企画展やワークショップなどで、受賞作品を展示し、日本画により親しんでもらうとともに、太清賞のPRを実施していく。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	佐藤太清記念美術館企画・展示品等充実事業						事業コード	650302			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち				政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり				
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興				施策コード	512				
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課				所属長	西村正芳				
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	76	頁
計画期間	開始年度	平成29年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中	
根拠法令等	佐藤太清記念美術館条例										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	福知山市佐藤太清記念美術館管理運営事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	佐藤太清記念美術館において、一般公募で実施する「小さな絵画展」や市内高校からの作品を展示する「高校アート展」を開催し、作品発表の場、観覧の場として市民文化の発展に寄与することを目的とする。										
対象者	市民、文化活動(文化協会)事業参加者(市内外を対象)				対象者数	77,500		単位あたりコスト	0.1		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	株式会社アートサービス、株式会社ファイル21										
事業概要 (箇条書き)	■ちいさな絵画展の開催 ■企画展の開催 ■収蔵作品及び佐藤太清賞受賞作品の修理・額装										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)				主な業務内容					
	報償費	100				講師謝礼、審査謝礼					
	需用費	153				ポスター・チラシ印刷、消耗品費					
	役務費	107				郵送料					
	委託料	402				絵画額装費、看板データ作成費					
	使用料及び賃借料	19				高速使用料					

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)		R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	822		951		930		1,067			
	② 補正予算	0		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①~③)	822		951		930		1,067				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		50		88			
	② 国支出金	0		0		0		0			
	③ 府支出金	0		0		0		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	822		951		880		979			
決算情報	① 流充用額	587		△ 168							
	② 配当予算	1,409		783							
	③ 執行額	1,409		781							
	④ 執行率	100.0%		99.7%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.09 / 0.47	0.14 / 0.80	0.14 / 0.80	0.00 / 0.00						
	② 概算人件費	1,895		3,120		3,120		0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,304		3,901		3,120		0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	佐藤太清記念美術館整備基金繰入金			種類	基金繰入金		320		36	頁
		市町村交付金				雑入		461		48	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	企画展示品等充実事業関連入館者数 (小さな絵画展、高校アート展、工業繊維大学連携展)	人	4786 / 10000	5298 / 10000	3145 / 10000	/ 10000	10000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	開催回数	回	3 / 3	3 / 3	3 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		489.7	469.7	260.3		
	単位あたりコスト		/	16 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	美術館の使命である芸術作品の収集・保管、活用を図るため収蔵品の適切な管理を行った。	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	収蔵資料の額装等、専門性を要するものは業務委託し、効率的に管理を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	福知山市の文化資産を管理・活用することで文化的イメージの向上を図り、美術館を活用したワークショップやコンサート等の文化活動を積極的に行った。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 「わかり易く、誰もが楽しめる楽しい展覧会」を目指し、「小さな絵画展」、「高校アート展」、「京都工芸繊維大学連携展」を開催した。 魅力ある展示内容、ワークショップ等の市民参加型の体験会を実施し、入場者増を図った。 		
改善策	見たい展覧会、参加したいワークショップ等、市民ニーズをアンケートなどで把握し、それを基に企画運営を図り施設を有効に活用する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	美術館に行かなくても、多くの人が鑑賞できるようWEB上で、作品を観覧できるようにする。また、生活の中に芸術と触れ合えるよう、店舗や街中での展覧会を検討する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	佐藤太清記念美術館管理運営事業					事業コード	650306					
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち			政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり						
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興			施策コード	512						
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課			所属長	西村 正芳						
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費		会計	01 一般会計	決算付属資料	76・78	頁
計画期間	開始年度	平成2年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	佐藤太清記念美術館条例											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	佐藤太清記念美術館企画・展示品等充実事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	本市の名誉市民である日本画家佐藤太清を顕彰するとともに、佐藤太清画伯の作品を中心とした美術品及び美術に関する資料等の収集保管及び活用により、市民に優れた芸術作品を鑑賞する機会の提供と、本市の文化的な情報発信を行い、市民文化の発展に寄与することを目的とする。											
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)施設利用者(市内外を対象)			対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	三菱ビルテクノサービス株式会社、森電機工業株式会社福知山営業所、アムス・セキュリティサービス株式会社、姫路ナブコ株式会社 ほか											
事業概要 (箇条書き)	■福知山市佐藤太清記念美術館の管理運営。 ■佐藤太清画伯の作品を中心とした日本画の収集保管・展示。 ■佐藤太清画伯に関する資料の収集・保管。 ■美術館専用のホームページを運営し、広く全国へ情報発信。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容								
	旅費	259		出張旅費								
	需用費	5,719		光熱水費、消耗品費、施設修繕費、事務用品								
	役務費	177		電話代、郵送料、建物共済								
	委託料	2,412		機械設備保守管理業務、警備業務、施設清掃業務								
	使用料及び賃借料	208		コピー機賃借料、AED借上げ料								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	6,911	8,142	44,444	8,582				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	6,911	8,142	44,444	8,582					
予算財源内訳	① 一般財源	5,485	5,122	8,431	3,483				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	33,300	0				
	⑤ その他特財	1,426	3,020	2,713	5,099				
決算情報	① 流充用額	555	639						
	② 配当予算	7,466	8,781						
	③ 執行額	7,238	8,775						
	④ 執行率	96.9%	99.9%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・非常勤職員)	0.15 / 1.71	0.19 / 1.72	0.19 / 1.72	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	5,475	5,820	5,820	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	12,713	14,595	5,820	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	美術館売店使用料	種類	総務使用料	実績金額	101	決算付属資料	8	頁
		美術館売店		財産貸付収入		41		34	
		美術館入館料ほか		総務使用料		259		8	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	入館者数	人	30778 / 10000	69742 / 11000	4782 / 11000	/ 11000	11000
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	開館日数	日	281 / 307	270 / 307	202 / 307	/ 307	307
		単位あたりコスト	33.6	26.8	43.4		
			/	18 /	/	/	

		単位あたりコスト					
--	--	----------	--	--	--	--	--

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	本市の名誉市民であり、日本画家の佐藤太清画伯を顕彰し、その作品を展示、收藏するとともに福知山市の文化水準を全国に発信するための存在意義は大きい。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	施設の運営において、美術品等に関わる専門性が求められる業務もあり、学芸員等有資格者の嘱託職員を配置し、施設管理に伴う業務については、入札により長期継続契約を締結しており、効率的な運営ができています。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	美術館は、全国的に情報発信できる福知山市固有の文化的資産を有しており、福知山市の対外的な文化的イメージの向上をはかる数少ない施設である。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 展示や資料整理、施設管理等適切に運営することができた。また、わかり易く、楽しい展覧会を目指し各種企画・特別展を開催した。魅力ある展示内容、ワークショップやギャラリートーク等の市民参加型の体験会を実施し、市民に文化芸術に触れていただく機会を創出している。設備等の老朽化が進んでいる。 		・設
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 施設設置後30年近くを経て、設備等の老朽化が進んでいることから、計画的な改修や、運営方法について計画的に検討する必要がある。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	計画的な修理・補修をおこなっていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	厚生会館管理運営事業					事業コード	650318				
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいをもち、健やかで活動的なまち				政策目標	1 アクティブに人生を歩める生きがいづくり				
	施策名	2 生活の質を高める文化・芸術活動の振興				施策コード	512				
事業担当	所属	02070000 地域振興部 文化・スポーツ振興課				所属長	西村 正芳				
会計情報	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	78	頁
計画期間	開始年度	昭和37年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針			R4現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市厚生会館条例										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	厚生会館文化芸術振興自主事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	市民の文化、厚生、産業などの向上及び振興に寄与し、市内最大規模の舞台・客席を持つホールとして、利用促進と情報発信を行う。市民に芸術活動の発表の場と鑑賞の機会を提供し、市民文化の向上につなげる。多目的ホールとして公共・民間の各種催事の開催・運営が円滑に行える状態を維持する。厚生会館の利用促進及び文化の拠点としての充実を図り、地域の文化振興を図る。										
対象者	施設利用者(出演者、入場者など市内外を問わず)				対象者数	75,000		単位あたりコスト	0.3		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	株式会社トータルプランニングエヌ、株式会社西日本エスエスシー、三精テクノロジーズ株式会社、株式会社丹新ビルサービス ほか										
事業概要 (箇条書き)	■厚生会館の施設・設備維持管理、受付・案内業務、施設利用の申請・許可業務。 ■市民の文化、厚生、産業などの向上及び振興に寄与し、市内最大規模の舞台客席を持つ多目的ホールとして公共・民間の各種催事の開催運営が円滑に行える状態を維持する。										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		主な業務内容							
	需用費	6,667		光熱水費、施設修繕費、消耗品、事務用品							
	役務費	254		電話代、郵送料、建物共済							
	委託料	7,742		機械設備保守管理業務、警備業務、施設清掃業務							
	使用料及び賃借料	183		コピー機賃借料、AED借上げ料							
	備品購入費	197		施設備品							

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	14,387	15,938	15,376	17,751			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0			
小計(①～③)	14,387	15,938	15,376	17,751				
予算財源内訳	① 一般財源	3,859	5,426	4,864	7,239			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	10,528	10,512	10,512	10,512			
決算情報	① 流充用額	△ 328	△ 312					
	② 配当予算	14,059	15,626					
	③ 執行額	13,950	15,043					
	④ 執行率	99.2%	96.3%					
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.17 / 2.80	0.19 / 2.80	0.19 / 2.80	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	8,360	8,520	8,520	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	22,310	23,563	8,520	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	厚生会館(自動販売機等電気代)	種類	雑入	実績金額	50	44	頁
		厚生会館使用料		総務使用料	4,606		8	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	施設使用料	千円	8701 / 14500	4405 / 14500	4538 / 14500	/ 14500	14500
施設利用者数	人	56289 / 75000	10203 / 75000	13972 / 75000	/ 75000	75000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	施設利用件数	件	1017 / 1500	464 / 1500	483 / 1500	/ 1500	1500
	単位あたりコスト		23.7	30.1	31.1		
	稼働率	%	26.5 / 30	9.2 / 30	12 / 30	/ 30	厚生会館管理運営事業
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	福知山市の文化拠点としての役割を果たしている。コロナ禍において、臨時休館等で施設利用が減っているが、コロナ対策を適切におこない、快適な利用のため、設備の点検及び修繕を実施した。	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	受益者負担の原則から使用料負担により年間事業費の約60%、自動販売機の貸付等収入で約1%の収入を確保しているが、より利用率を向上させる必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用条件を確認しながら施設利用申請の管理を適切に行った。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市内最大のホール、多目的施設として代替性はなく、必要性は高い。 成果目標は令和元年度までの実績値から平均値を算出しており、成果目標・実績の設定は適切である。 新型コロナウイルス感染症の拡大により利用者が減少している。また、市内他施設に対して設備の老朽化も進んでいることも利用者が減少している原因の一つと想定する。 厚生会館施設及び設備の老朽化により、改善箇所が多数ある。 新文化ホール整備基本構想・基本方針の検討に伴い、施設の今後の在り方を検討する。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 新文化ホールの整備に伴う厚生会館の今後の在り方を考慮しながら、老朽化している設備を改善する。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	雨漏りや空調設備の故障など、施設の老朽化がかなり進んでいるが、新文化ホールの進捗状況をみながら、修理・補修をおこなっていく。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: —) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: —)
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------